

動画広告評価ソリューション

未来ICT研究所

概要

fMRIにより計測したCM等の動画広告視聴時の脳活動を解析し、脳が感じている意味内容をデコーディングすることによって、広告主が「伝えなかった」意図が、伝わっているかを定量的に評価できる。

○平成28年10月 ライセンス契約締結



動画広告評価ソリューションのイメージ

知財・関連情報

1. 特許6618702号「知覚意味内容推定装置および脳活動の解析による知覚意味内容の推定方法」
2. 特許6687940号「素材評価方法、及び素材評価装置」
3. 特許6662644号「視聴素材評価方法、視聴素材評価システム、及びプログラム」
4. 「脳内意味知覚デコーディング用ソフトウェア」

報道発表等

[プレスリリース | 脳活動パターンの解読技術を活用する実証実験により、動画広告・コンテンツの評価で効果を確認 | NICT-情報通信研究機構](#) 2015年8月6日